

世が主キリストを信じるために

CHARITY

交わりと宣教のために
わたしたちを一つに結んでくださる
聖なる父よ、

教会のすべてのキリスト者が、
同じ目的のために
多様なたまもを生かし合い、
愛の豊かな実りが 多くの人々に
もたらされるよう導いてください。

キリストのように、
自分を差し出す喜びを見つけ、
その喜びを表すことができますように。

宣教の元后聖マリアよ、
ヨーロッパのキリスト者が
真の信仰の豊かさを再発見し、
確かな証人となることができるよう、
わたしたちとともに歩んでください。

そして、聖霊がヨーロッパの人々のうちに、
さらに多くの宣教の召命に生きるよう
促してください。

アーメン。



3 「キリストにおいて一つ、宣教における一致」

Step 3: 世が主キリストを信じるために

宣教において一致するとは、交わりと宣教協力の
霊性を守り、はぐくむことを意味します。わ
たしたちは、神の恵みによって、兄弟姉妹をま
すます信仰の目をもって見つめ、聖霊が一人ひ
とりのうちに呼び起こす善を喜びをもって見い
だし、多様性を豊かさとして受け入れ、互いの
重荷を担い合い、いと高きかたから来る一致を
たえず追求することを学びます

当然のことながら、宣教における一致を画一性
として理解してはなりません。むしろそれは、
同じ目的のために多様なカリスマが歩み寄るこ
とです。

レオ十四世 2026 年「世界宣教の日」メッセージ

世界宣教の日



全世界の福音宣教に思いをはせながら、
祈りの旅を続けましょう。今週は
ヨーロッパ大陸のために祈りましょう。

ヨーロッパは、イエス・キリストへの信仰を最初に受け入れ
た大陸の一つです。今日、福音を最初の宣教の熱意をもって再
び宣べ伝えなければならない場所は数多くあります。私たちは
何よりもまず、ヨーロッパの共同体が真の信仰の豊かさを再発
見し、信頼できる証人となり、聖霊が彼らの中にさらに多くの
宣教の召命を促してくれるよう祈りましょう。

神の愛を日々の生活で証しする (愛のわざ)



宣教の証人

ロジェ・シュツ 修道士(1915-2005)は、フランスのテゼ共同体の創設者であり、そのエキュメニカルな精神によって世界的に知られています。深い霊性をそなえた彼は、キリスト教徒の一致、対話、そして人類の平和の促進に生涯を捧げました。精神を病んだ女性によってもたらされた彼の悲劇的な死は、多くの人々に殉教の証しとして受け止められました。

黙想のために

兄フランソワ修道士を偲びながら、ロジェ修道士は常に「無垢な」まなざしで神の愛のしるしを感じ取ることができました。その無垢さは、彼が祈りと黙想の人であったことから生まれたものです。主のみ顔とみ言葉を黙想し、主の光を受け取り、人生の中で主の存在を証しするためには、わたしたちもまた、主のみ姿を黙想することが求められています。

今日の福音から 黙想のヒント

年間第 29 主日 皇帝への税金

「皇帝のものは皇帝に、
神のものは神に返しなさい。」(マタイ22,15-21)



神が創られたものは、人間の「知恵」による正しい支配に委ねられています。

そして、その「知恵」とは、キリストの愛にほかなりません。

典礼と 祈り

ともに祈りましょう (共同祈願)

- ☆ 力を合わせて行われる教会の慈善事業がいつも主の慈しみの現れとなりますように。
- ☆ 全世界で行われている司祭召命の育成が、キリスト者の物質的および霊的な援助によって支えられますように。



宣教のロザリオ

ヨーロッパのために
ロザリオの一連を
唱えましょう。